

# 学術講演会

2011年11月21日(月)  
16:30 ~ 18:00  
病棟14階会議室1



## Dr. Kaveh G. Shojanian

医学博士 カヴェー・ショジャーニア

BMJ Quality and Safety誌 編集長  
トロント大学患者安全センター センター長  
サニーブルック・ヘルスサイエンスセンター 准教授

カヴェー・ショジャーニア医師は、BMJ Quality and Safety誌の編集長であり、トロント大学患者安全センター長を務めるとともに、同大学において一般内科医として診療に従事しております。The New England Journal of Medicine誌、the Journal of the American Medical Association誌、the Annals of Internal Medicine誌等の一流学術誌に多数の論文を発表し、また、全米科学アカデミーInstitute of Medicineにおける招待講演をはじめとして、患者安全や医療の質改善の領域における学術的な進歩について、広く講演を行っております。

## プログラム

司会進行: 中島 和江 (中央クオリティマネジメント部 部長)

## 特別講演: Dr. Kaveh G. Shojanian

Key steps in designing and reporting quality improvement interventions  
「医療の質を改善するための介入計画と学術報告に求められる重要なステップ」

演者1: 中川 雄公 (高度救命救急センター 助教)

Helicopter Emergency Medical Services in Osaka Prefecture (Osaka-HEMS)

演者2: 入澤 太郎 (高度救命救急センター 特任助教)

In-hospital emergency system in Osaka University Hospital : The CPR call system

演者3: 高橋 りょう子 (中央クオリティマネジメント部 副部長)

Patient safety education

特別コメンテーター: 嶋津 岳士 (高度救命救急センター センター長)

藤野 裕士 (集中治療部 副部長)

当日は、Shojania先生に演者の発表および参加者からの質問等に対し、御助言をいただく予定です。

主催: 大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部  
平成23年度 文部科学省特別経費

「医療安全能力向上のための効果的教育・トレーニング開発事業」